

平成29年度 事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

I 事業の重点目標

- 学校給食の振興を図り、児童生徒及び国民への食育を推進する活動をととして、児童または青少年の健全育成に寄与する。
- 学校における教育活動に根付いた食育の推進をととして、児童生徒の健全な育成と豊かな人間形成を目指し、あわせて、保護者をはじめ地域住民など広く国民の心身の健康に寄与する。
- 食育推進の中核である栄養教諭、学校栄養職員の資質の向上を図る。
- 食育推進に係る国の施策の遂行に協力するとともに、国民の健康増進に寄与するための事業を行う。
- 公益社団法人として、社会における役割と責任を自覚した活動を行う。

II 事業内容

公1. 食育の推進事業

(1) 学校給食週間行事の推進

学校給食週間では、学校給食の意義や役割を児童生徒や教職員、保護者、地域の方々の理解と関心を深めるための機会とし、食育活動を推進した。また、全国で行われている食育活動を収集して取組事例集を作成した。それを全国の栄養教諭等が共有し参考とした。なお、事例の収集にあたり文部科学省の後援・協力、都道府県教育委員会、指定都市等の協力を得ている。

○期間 平成30年1月24日(水)～30日(火)

- 内容
- ・学校給食週間中における児童生徒への啓発活動の実施
 - ・学校給食に関しての保護者や地域の方々への広報活動の実施
 - ・学校給食週間中の取組事例集の作成 9,500部(平成28年度実施分)
 - ・全国で行われている食育活動の収集(平成29年度実施分)

(2) 食育推進リーフレットの作成・配布

本会事業を踏まえたリーフレットを作成及び増刷し、食育推進全国大会や「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント等で配布し、食育推進の啓発活動を行った。

- ・「よくわかる!学校給食における食物アレルギー対応」の作成 11,000枚
- ・既発行リーフレットの増刷
 - 「かんたん!手早い!まんてんの朝ごはんレシピ集」 1,000枚
 - 「中学生の食生活の状況を見てみると」 2,000枚

(3) 食育月間事業—第12回食育推進全国大会—

国の施策である食育月間における「食育推進全国大会」に参画し、啓発資料の配布、掲示、食育活動を展開し、広く国民の心身の健全な発達に寄与する活動を行った。

○期日 平成29年6月30日(金)～7月1日(土)

○会場 ジップアリーナ岡山(岡山県岡山市)

- 内容 ・ 掲示 ・ 啓発資料の配布 ・ 参加者対象の食育活動
- ・ 全学栄製品及び全学栄すいせん製品の紹介

(4) 関係団体への協力

食育の推進及び学校給食の振興、栄養教諭・学校栄養職員の資質向上に関連する他団体の事業に参画し、専門性に基づいた支援や意見提言を行った。

<関係団体>

- ・ 食育推進会議（農林水産省）・・・専門委員として関与し、食育推進全国大会に出展した。
- ・ 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会・・・幹事会の構成員として関与
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会開催イベント（春キッズフェスタ／秋キッズフェスタ）でブースを出展し、リーフレットやレシピの配布及び食育体験活動を行った。
 - 期日 平成29年5月20日（土）、平成29年10月28日（土）
 - 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 内容 ・ パネル展示 ・ 啓発資料の配布
 - 対象 親子
- ・ 全国地産地消推進協議会（農林水産省）・幹事会の構成員として関与
- ・ （公財）日本学校保健会・・・理事会、評議員会の構成員として関与
- ・ （公財）学校給食研究改善協会・・・理事会、評議員会の構成員として関与
全学栄製品及び全学栄すいせん製品等の食材を活用した調理研究事業に参画することにより、学校給食の献立内容を豊かにし、教材としての充実を図るための資質を養った。
 - ① 調理講習会（栄養教諭・学校栄養職員対象）
 - ② 親子料理教室（児童生徒・保護者対象）
 - 実施期間 平成29年6月～平成30年3月
 - 会場 調理講習会（全国 21都道府県）
親子料理教室（全国 24都道府県）
 - 内容 調理講習会・講演
- ・ （一社）Jミルク・・・栄養教諭・学校栄養職員・一般教諭等対象の牛乳活用モデル教材による牛乳食育研修会（平成29年9月～11月開催、3会場）に講師及び参加者として関与

公2. 食育推進人材育成事業

(1) 栄養教諭免許状更新講習会

栄養教諭免許状更新講習として、選択領域18時間の講習会を開設し、受講証明書を付与した。

- 期日 第1回 平成29年 9月16日（土）～18日（月・祝）
第2回 平成29年10月13日（金）～15日（日）
第3回 平成29年11月 3日（金・祝）～ 5日（日）
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 対象及び人数 栄養教諭免許状更新該当者
第1回 122名 第2回 87名 第3回 85名 総数294名

平成30年度開催の栄養教諭免許状更新講習会（第1、2回）の受講予約の受付を行った。

(2) 食育推進講習会

栄養教諭をはじめとする食育推進に関わる者及び今後食育に関わることを目指す学生等の専門的知識の修得と指導力の充実を図ることを目的として行った。

なお、実施にあたり文部科学省の後援を得ている。

○期日 第1回 平成29年11月17日（金）～19日（日）

第2回 平成29年12月 1日（金）～ 3日（日）

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○対象及び人数 本会会員及び一般参加者

第1回 98名 第2回 108名 総数206名（会員193名、一般13名）

(3) 第53回学校給食夏季講習会

学校給食の食事内容を改善充実にし、児童生徒の体力増進、食事に対する正しい知識とその実践を図るために必要な事項について研修を行い、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上と学校給食の振興に資する。なお、実施にあたり文部科学省の後援を得ている。

○期日 平成29年7月15日（土）～17日（月・祝）

○会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

○対象及び人数 本会会員及び一般参加者 総数153名（会員150名、一般3名）

(4) 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会

平成27年度事業で作成の「新しい食育」—中学校・特別支援学校編—に掲載できなかった題材をとりあげ、カリキュラムプランを作成し指導展開例を示した中学校第2編を作成した。栄養教諭等をはじめ関係機関へ配付した。

○組織 栄養教諭のためのカリキュラム検討委員会 4回開催

○刊行 9,200部

(5) 都道府県代表者研修会

本会が取り組む食育を全国的に推進するための知識、手立てを共有し、会員相互の資質向上と食育推進のレベルアップを図る目的で開催した。

<1回>

○期日 平成29年8月2日（水）

○会場 石川県立音楽堂（石川県金沢市）

○対象 本会会員の都道府県代表者

<2回>

○期日 平成29年12月7日（木）～8日（金）

○会場 ルポール麹町（東京都千代田区）

○対象 本会会員の都道府県代表者

(6) 第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

学校における食育の推進にむけて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実を図る方策について研究協議を行う全国大会であり、文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会とともにこの大会を主催した。

- 期日 平成29年8月3日(木)～4日(金)
- 会場 石川県立音楽堂(石川県金沢市)
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(7) 第68回全国学校給食研究協議大会への参加

主催は文部科学省及び開催地の都道府県教育委員会等。学校における食育推進にとって重要な役割を担う学校給食のあり方について、全体会、分科会で研究協議を行い、学校給食関係者の資質向上を図る目的で開催されるこの大会に参加した。

- 期日 平成29年11月9日(木)
- 会場 鹿児島市市民文化ホール(鹿児島県鹿児島市)
- 対象 栄養教諭・学校栄養職員及び学校給食関係者

(8) 広報活動

① ホームページの充実

本会事業の推進と成果及び調査研究結果等を会員及び広く不特定多数に対し開示するとともに、新たな情報やニーズを把握して随時リニューアルを図った。

② 機関誌「公益社団法人全国学校栄養士協議会報」を発行し、会員の他本会関係者にも配付した。

第70号(平成29年8月28日発行)第71号(平成30年1月29日発行)各9,500部

公3. 健康増進調査研究事業

(1) 食生活実態調査

児童生徒の健康増進に関する調査研究及び学校給食の振興に関する調査研究を行い、課題解決の具体的方策を検討した。あわせて、研究の成果を広く一般に公表した。

① 研究推進助成事業

- 内容 会員個人または会員団体が行う食育に関わる研究を募集し、審査の上で助成した。
- 助成費 1年間1件10万円。 3件(滋賀県、岡山県(2年目)、鹿児島県)
 - ・滋賀県「栄養教諭導入前後における献立内容の変化と調理設備との関連」
 - ・岡山県「岡山県の児童生徒の食生活、日常生活習慣等の調査の研究と活用」
 - ・鹿児島県「鹿児島県の学校給食献立における魚介類の使用状況及び調理方法の分析と魚食の推進について」
- 報告書 平成28年度助成先(石川県、岡山県、福岡県)について、都道府県代表者研修会等で研究の成果を発表し、機関誌に掲載した。

② 食物アレルギー実態調査

- 内容 食物アレルギー調査を実施し、全国の栄養教諭等が食物アレルギー関係で多くの「ヒヤリハット」を経験していることが浮き彫りになった。平成28年度において会員から収集した具体的事例を整理して「ヒヤリハット事例から学ぶ食物アレルギー対応」にまとめ、冊子として作成・配付することにより、食物アレルギー対応に苦慮している会員の参考に資することができた。
- 組織 食物アレルギー実態調査検討委員会（1回開催）
- 事例集 9,300部

(2) 栄養・衛生・安全管理の徹底を図る事業

学校給食における食中毒防止の徹底を図るため栄養教諭、学校栄養職員が小グループ研究班を編成して学校給食施設を訪問し、衛生管理体制等の現状把握と点検を行った。点検、協議の結果からその改善点を見だし、衛生管理の徹底を図ることを目的とした報告書を作成・配付した。

なお、実施にあたり文部科学省の後援・協力、都道府県教育委員会、指定都市等の協力を得ている。

- 実施期間 平成29年度
- 対象 全国学校給食施設
- 方法 小グループによる研究授業方式をとった研究実践（点検・記録・協議）
- 報告書 9,500部（平成28年度実施分）

(3) 学校給食用食品の研究開発

学校給食への優良な物資の供給を図ることをとおして、学校給食の振興に寄与し児童生徒の心身の健康に資することを目的として検討、見直しを図った。

① 災害時における非常食の開発

災害発生による非常時においても、成長期の子供たちに栄養バランスのとれた食を提供することができるために、災害時学校給食用非常食を開発し、子供たちの心身の安定と体力保持に寄与することを目的として検討した。

- 組織 災害時学校給食用非常食開発委員会（4回開催）
- 内容 食品開発の検討
- 普及活動 本会開発品「救給カレー」、「救給根菜汁」、「救給コーンポタージュ（玄米入り）」のサンプル配布とリーフレットを修正し、作成、配布した。（3種、各11,000枚）
また、「救給カレー150g、250g写真入り」の啓発チラシ（増刷11,000枚）を作成、配布した。

② 全学栄製品及び全学栄すいせん製品の選定と献立研究

全学栄すいせん製品の見直しを行った。

- ・白花豆&いんげん豆ペースト生産工場及び配合比率・栄養成分変更
- ・菜の花ふりかけ、学校給食用カルシウム米の改良（原材料の変更等）
- ・全学栄すいせん製品「蒸しひき割り大豆」の選定

Ⅲ 会議

総会・理事会・都道府県代表者を下記のとおり開催した。

会議名	回数	期 日	内 容
理事会	第1回	平成29年 5月13日(土)	平成28年度事業報告及び収支決算 定時総会の開催 平成30年度正会員・賛助会員の入 会金及び会費 理事及び監事の承認 定款、内規の変更
都道府県代表者会	第1回	平成29年 6月 8日(木)	平成28年度事業報告及び収支決算 平成30年度正会員・賛助会員の入 会金及び会費 平成29年度事業推進計画
定時総会		平成29年 6月 9日(金)	平成28年度事業報告及び収支決算 貸借対照表・正味財産増減計算書等 平成30年度正会員・賛助会員の入 会金及び会費 理事及び監事の選任 定款の変更
理事会	第2回	平成29年 6月 9日(金)	会長(代表理事)及び副会長の選任 事業報告 組織編成
理事会	第3回	平成29年 8月 2日(水)	事業報告
理事会	第4回	平成29年10月29日(日)	平成29年度正会員入会 栄養教諭免許状更新講習会の開催回 数 事業報告
理事会	第5回	平成29年12月 7日(木)	事業報告
理事会	第6回	平成30年 2月17日(土)	平成30年度事業計画及び収支予算 内規の改定及び制定
理事会	第7回	平成30年 3月 7日(水)	事業報告 平成29年度正会員入会 賛助会員入会
都道府県代表者会	第2回	平成30年 3月 7日(水) ～ 8日(木)	平成30年度事業計画及び収支予算 事業報告